

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年1月24日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。」 ヨハネによる福音書 17章3節

3、きよいあさあけて（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ヨハネによる福音書8章11節

「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

おはなし 「罪を犯してしまった人」

長尾 牧先生

私には6歳、4歳、8ヶ月の孫がいます。近くに住んでいますのでよく遊びに来ます。時々絵本と一緒に読むのですが 最近よくリクエストされるのが小さい可愛いおもちゃのようなおばけが出てくるお話の本です。

主人公の女の子はママの大切なネックレスをこわしてしまい、そのことを怒られるのがいやで隠してしまいます。「ママのネックレス知らない？」と聞かれても「知らない」と嘘をついてしまいます。すると 可愛いおばけがピョンと口から出てきて女の子の周りを「うそついたー♪」と歌いながらふわふわ飛ぶのです。周りの人には見えないし聞こえないそのおばけはウソをつくたび新しく出てきて次の日には部屋中におばけたちが飛び回っています。学校にもついてきて 周りには聞こえない声で「うそついた～♪」と歌います。

すっかり元気をなくした女の子は心配してくれるママにやっと「ごめんなさい！」と言えました。そうしたらなんと！「うそついた～♪」の歌を歌いながら部屋中いっぱい飛びまわっていたおばけたちは煙のように消えるのです。女の子の心からのごめんなさいは部屋中いっばいにいた意地悪なおばけたちをあっという間に消し去りました。ママはもちろんあやまった女の子をゆるしてくれます。

今日の聖書箇所は死刑にされてしまうような罪を犯してしまった女の人にたいしてイエス様が言った言葉です。イエス様はどんな罪を犯してしまった人でも許してくださいます。それではその罪はどこに行ってしまったのでしょうか？壊れたネックレスをママが直すようにイエス様は女の人の罪をかわりに受けてくださったのです。

みなさんもずるいことをしたり、うそをついてしまったことがありますよね。かくしていても神様はそれを知っています。そして「イエス様ごめんなさい。」とすなおにきちんとあやまることができるようにと待っておられます。そしていつでもそれをゆるして下さり、ふたたび同じことをしないよう守ってくださいます。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

64、イエス様ごめんなさい (こどもさんびかをお用ください)